

●事務事業整理表

(単位：千円)

所管課名	予算事業名	No.	事業区分	事務事業(業務)名	事業目的	対象者	主な内容	総事業費	総合評価	今後の方向性
スポーツ振興課	生涯スポーツの充実	1	①	スポーツ推進審議会	スポーツ振興に関する基本計画や、スポーツ振興のための事業を行う団体に対して行う補助金交付等について審議する。また、スポーツの推進に関する重要事項について調査・審議する。	審議会委員	スポーツ振興に関する基本計画や、スポーツ振興のための事業を行う団体に対して行う補助金交付等について審議する。また、スポーツの推進に関する重要事項について調査・審議する。	1,272	C	継続
		2	①	市民ラジオ体操会	地域において、子どもから高齢者まで誰もが親しむことのできるスポーツとして、地域住民の健康維持及び健康増進を図る。	市民	10日以上ラジオ体操会を実施した自治会に対し、報奨金を支払う。 ・99世帯まで7,000円、以降100世帯ごとに1,000円上乗せ	4,128	C	継続
		3	①	武道指導(委託)	武道指導(剣道及び弓道)を通して、武道の普及及び技術の向上を図る。	市民	・弓道(対象：一般) ・剣道(対象：少年・一般) 週2回 年間25週以上実施 (川越市弓道連盟及び剣道連盟に委託)	1,355	A	継続
		4	①	スポーツ等傷害見舞金	川越市が主催又は共催するスポーツ、レクリエーション又は社会教育事業の参加中に傷害を受けた者に、川越市スポーツ等傷害見舞金支給規則に基づき見舞金を支給する。	市民	全治7日以上1万円、 1ヶ月以上で2万円、 3ヶ月以上で3万円、 6ヶ月以上で5万円、 1年以上で10万円、死亡は50万円	844	C	継続
		5	①	総合型地域スポーツクラブ育成事業	地域において、子どもから高齢者、障害者まで、誰もが参加できる総合型スポーツクラブの設立・育成を推進する。	地域スポーツクラブ	クラブが地域のニーズに応じた活動を行い、より多くの方がスポーツに親しむことができるよう、クラブの運営に対して支援をする。(1クラブに対し、250,000円)	3,040	A	継続
		6	①	選手派遣等補助金	・補助金を交付することで、経済的負担を軽減し、大会に集中できる環境を創出する。 ・剣道大会を通して友好都市との親善を図る。	市民	・全国大会出場選手派遣費補助金 1人につき5,000円を限度 (団体の場合は、10人を限度) ・川越市棚倉町親善剣道大会補助金 150,000円	1,980	C	継続
	スポーツ教室・大会等の充実	1	①	スポーツ講演会	市民のスポーツに対する関心を高め、生涯スポーツの振興を図る。	市民	「川越市体育功労者並びに優秀選手表彰式」終了後に、スポーツ界の著名人を招いて講演会を開催する。	1,777	A	継続
		2	①	スポーツ教室	各種の教室における指導者の育成及び参加者の基礎的な知識と技術の習得を図り、もって生涯スポーツの普及振興に寄与する。	市民	各種目別競技団体などと協力し、スポーツ教室を開催する。	7,704	A	継続
		3	①	体育功労者並びに優秀選手表彰式	川越市のスポーツ振興に貢献した個人又は団体を表彰することで、競技スポーツ及び生涯スポーツの振興を図る。	市民	川越市スポーツ協会表彰規程に則り、川越市の体育振興に著しく功績のあった者に対し、体育功労者表彰、全国大会入賞者等へ優秀選手賞を授与する。(毎年2月に実施)	1,596	C	継続
		4	①	スポーツ少年団新春マラソン大会	スポーツ少年団と地域や学校との連携を支援し、スポーツ少年団の充実を図る。また、走る楽しさを学んでもらうとともに、他の団と競技を共にすることにより交流を深める。	市民(小学生)	毎年1月に、川越運動公園で実施。各種目(12種目)の規定走行距離を走り、1位から3位には賞状・メダル、4位から10位には賞状を授与する。	1,653	A	継続
		5	①	ジュニアスキー教室(委託)	市内在住・在学の小・中学生を対象に、スキー技術の講習及び車内や宿舎での集団生活の場を提供し、生涯スポーツの推進及び少年少女の健全育成を図る。	市民(小・中学生)	川越市スキー連盟が主管となり、毎年3月にスキー教室を実施。 (川越市スキー連盟へ委託)	2,427	A	継続

●事務事業整理表

(単位：千円)

所管課名	予算事業名	No.	事業区分	事務事業(業務)名	事業目的	対象者	主な内容	総事業費	総合評価	今後の方向性
		6	①	校区少年・少女スポーツ大会(委託)	児童生徒一人ひとりが主体的に運動やスポーツ活動に親しみ、集団活動の中で豊かな心や社会性を養い、運動を通してたくましい体づくりを目指し、併せて地域社会の一員としての自覚を育成する。	市民(小・中学生)	各校区で育成会が中心となり、種目・実施日・会場等を設定し、スポーツ推進委員が子どもたちにスポーツ指導を行う。(川越市スポーツ推進委員連絡協議会へ委託)	4,341	A	継続
		7	①	市民体育祭(委託)	健康で明るく豊かな市民生活を築くため、スポーツ・レクリエーションを広く市民に普及し、生涯にわたるスポーツ活動を活性化するとともに、競技力の向上と市民相互の連帯意識の高揚を図る。	市民	川越市スポーツ協会加盟団体及び関係団体が主管となり、それぞれの種目の体育祭を開催する。毎年6月に総合開会式を実施。(川越市スポーツ協会へ委託)	10,193	A	継続
		8	①	スポーツ少年団体育祭	スポーツ少年団の子どもたちが、様々な種目を楽しみながら、普段の活動の粋を超え、多くの友達とのつながりに気づくとともに、さらに多くの子どもたちとの交流を深める。	市民(小学生)	川越運動公園内で、数多くの種目のスポーツコーナーを設け、スポーツ少年団の子どもたちに体験してもらおう。平成18年度から市民体育祭として位置付け実施。	1,527	A	継続
		9	①	グラウンドゴルフ中央大会(委託)	地域住民の親睦と世代間交流を図るとともに、生涯スポーツを推進し、健康・体づくりにも努める。	市民	市内の各校区より、①小学校高学年、②小学生を持つ保護者、③50歳以上の者でチームを編成し、グラウンドゴルフで競う。(川越市スポーツ推進委員連絡協議会へ委託)	1,995	A	継続
		10	①	生涯スポーツフェスティバル(委託)	子どもから大人まで、市民の誰もが気軽にスポーツを体験し、スポーツの楽しさを味わうとともに、健康の維持・増進と市民相互の交流を図る。	市民	川越市・川越市教育委員会が主催、実行委員会の主管により実施。(川越市生涯スポーツフェスティバル実行委員会へ委託)	5,290	A	継続
		11	①	市民駅伝競走大会(委託)	市民の健康・体づくりにも努めるとともに、生涯スポーツの振興を図る。	市民	小学5年生以上の市民を対象に、年齢別にチームを編成して駅伝競走大会を開催する。1チーム5名編成で、川越運動公園内の周回コースで行う。(川越市陸上競技協会へ委託)	2,195	A	継続
		12	①	小江戸川越トラックフェスティバル	市民の健康・体づくりにも努めるとともに、生涯スポーツの振興を図る。共催事業としているが、川越市施設管理公社が主体となり実施。	市民	小学4年生以上の市民を対象に、年齢別に分けてロードレース大会を開催する。川越運動公園内の周回コースで行い、距離は、1,000m、3,000m、5,000m、10,000m。	1,649	A	継続
		13	①	小江戸川越ハーフマラソン	市民の健康に対する意識の啓発を図るとともに、時薫る川越の町を駆け抜けるという新たな魅力創出により、川越の魅力をもっとPRし、地域の活性化を図る。	市民 他	<ul style="list-style-type: none"> 日時：11月の最終日曜日 種目：ハーフ、10km、Fun Run 募集人員：約10,000人 ボランティア数：約2,800人 	13,158	A	継続
		14	①	町内体育祭振興補助金	地域住民の健康の維持・増進とスポーツ及びレクリエーション活動の普及を図るため、町内体育祭を開催する自治会等に対し補助金を交付する。	自治会	<ul style="list-style-type: none"> 1～2自治会で合同開催 20,000円 3～4自治会で合同開催 30,000円 5～9自治会で合同開催 50,000円 10以上の自治会で合同開催 70,000円 	2,447	A	継続
		15	①	スポーツ拠点づくり推進事業	ジュニアゴルフを中心とした拠点づくりを行い、スポーツの振興と地域の活性化を図る。今年度は予算無し。	市民 他	平成19年7月20日に設立した、川越市スポーツ拠点づくり実行委員会を中心に拠点づくりを推進する。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本ジュニアゴルフ選手権 ・ジュニアゴルフ教室等 	6,671	C	縮小
		16	①	スポーツ少年団体カテスト会	スポーツ少年団と地域や学校との連携を支援し、スポーツ少年団の充実を図る。また、団員の体力向上の意欲促進を図るとともに、他の団員との交流・親睦を深める。	市民(小学生)	①立幅跳び、②上体起こし、③腕立伏臥腕屈伸、④時間往復走、⑤5分間走の5種目の判定結果により、1級から6級の合格章を授与する。	1,527	A	継続

●事務事業整理表

(単位：千円)

所管課名	予算事業名	No.	事業区分	事務事業(業務)名	事業目的	対象者	主な内容	総事業費	総合評価	今後の方向性
		17	①	ジュニアアスリート育成事業	市内で競技活動を行う小・中学生を対象に、専門の指導者から技術指導を受けることにより、時代を担うジュニアアスリートの育成・強化を図る。	市民(小・中学生)	小・中学生を対象に、専門の指導者が技術指導(教室)を行う。	818	A	継続
	指導者等の養成	1	①	スポーツ推進委員及び体育協力員	スポーツ推進委員及び体育協力員の活動を支援することで、川越市全体及び地域の生涯スポーツの振興を図る。	スポーツ推進委員 体育協力員	スポーツ推進委員は、生涯スポーツフェスティバルや小江戸川越ハーフマラソンなど、市の事業に協力するとともに、自らの資質向上のための研修会を開催する。体育協力員は、スポーツ推進委員を補佐する。	6,666	A	継続
		2	①	女性スポーツ団体育成大会(委託)	スポーツ界で第一線の活躍をする者の講演を通して、女性スポーツに対する見識を深める。また、実践的な実技講習により、健康増進に努めるとともに、女性スポーツの振興を図る。	市民	「スポーツの集い」と「女性スポーツフェスティバル」を開催する。(川越市が川越市女性スポーツ団体連絡協議会へ委託)	3,371	A	継続
		3	①	スポーツ指導者養成講習会(委託)	市民の多様化したニーズに応えることができる、質の高い知識を兼ね備えたスポーツ指導者を養成する。	スポーツ協会加盟団体	スポーツ協会加盟団体及びスポーツ協会本部がスポーツ指導者養成講習会を実施する。(川越市が川越市スポーツ協会へ委託)	2,182	A	継続
		4	①	スポーツ少年団認定員養成講習会	単位スポーツ少年団指導者の資質の向上を図り、スポーツ少年団団員の健全育成並びにスポーツ少年団の充実・発展を期する。	スポーツ少年団指導者	埼玉県スポーツ少年団より委託され、認定員講習会の規定に基づき、講習会の計画や実施、報告等の業務を行う。	1,527	A	継続
		5	①	入間地区社会体育連絡協議会負担金	入間地区のスポーツ行政主管課間の情報交換等の場を設け、生涯スポーツの振興を図る。	職員 スポーツ推進委員	入間地区のスポーツ行政主管課間の情報交換を目的とした会議や研修会等を行う。	397	A	継続
		6	①	各種団体補助金	生涯スポーツの振興を図るため、各種スポーツ・レクリエーション活動の活性化と、市民の多様化したスポーツ実践の場の提供に対応するため、補助金を交付し各種団体の育成を図る。	各種団体	各種団体に対する補助金の交付 ①小学校体育連盟 ②中学校体育連盟 ③川越市体育協会 ④スポーツ推進委員連絡協議会 ⑤校区スポーツ振興連絡協議会	7,325	A	継続
	学校体育施設の活用	1	①	学校プール開放	地域の住民(子どもから大人まで)に学校プールを開放することにより、水泳に対する関心を高めるとともに、市民スポーツの振興を図る。	市民	市内小学校2校のプールを地域に開放する。開放日時は、7月下旬(夏休み)の土日。	871	A	継続
		2	①	学校体育施設の開放(委託)	地域の学校体育施設を効率的に開放し、市民スポーツの振興を図る。	市民	開放事業を開放学校施設運営委員会へ委託 ・利用調整及び利用手続き ・施設及び設備の管理 ・利用者の指導他	9,602	A	継続
		3	①	霞ヶ関北小学校プール一般利用(委託)	地域に開かれた学校を目指して建設された小学校のプールを一般使用することで、地域住民の利便性向上を図るとともに、地域のスポーツ振興に寄与する。今年度は予算無し。	市民	市民を対象としたプール使用者に、安全かつ適正に使用させることを目的として、8月の夏休み期間中に実施。(20日間程度) (運営管理を民間事業者へ委託)	5,048	C	廃止
	体育施設の整備・充実	1	⑤	川越運動公園陸上競技場等運営管理	指定管理者制度を導入し、効率的な体育施設の維持管理・運営を図る。	指定管理者	川越運動公園陸上競技場・総合体育館・テニスコートの各施設に関する業務、施設の維持管理に関する業務等について、指定管理者である公益財団法人川越市施設管理公社に管理を行わせる。	193,220	A	継続

●事務事業整理表

(単位：千円)

所管課名	予算事業名	No.	事業区分	事務事業（業務）名	事業目的	対象者	主な内容	総事業費	総合評価	今後の方向性
		2	⑤	川越武道館運営管理	川越武道館の円滑かつ効率的な維持管理・運営を図る。	委託業者	川越武道館の利用に関する業務や維持管理業務等について、委託業者である公益社団法人川越市シルバー人材センターに管理を行わせる。	6,991	A	継続